

六年生におくる詩をすいせんしよう

「すいせんします」

名前 ()

★すいせんのスピーチのモデル原こうを読んで、聞き手を納得させるために必要なすいせん理由を考えよう。

(1) どんなことがすいせんの理由になっっているか、下の四角に書きましよう。

(2) すいせんする理由の三つ目を、考えて書きましよう。

道程 高村光太郎

僕の前に道はない
僕の後ろに道はできる
ああ、自然よ
父よ

僕を一人立ちにさせた広大な父よ

僕から目を離さないで守ることをせよ

常に父の気魄を僕に充たせよ

この遠い道程のため
この遠い道程のため

①わたしは、「六年生を送る会」の中で、五年生が暗しうする詩に、高村光太郎の「道程」をすいせんします。

②すいせんする理由の一つ目は、小学校を卒業して、新しい道を切り開いていこうとする六年生にぴったりの詩だからです。在校生代表の五年生が暗しうすれば、卒業する六年生は、せなかをおされるように感じるのではないでしうか。

③すいせんする理由の二つ目は、短いということです。暗しうということとは、暗記をすることが大切ですね。「六年生を送る」という内容にぴったりの詩でも、暗記できないくらい長い詩だと、覚えるのにひと苦労です。でも、この詩は、九行からなり、覚えるのに多くの時間がかかりません。

④すいせんする理由の三つ目は、

⑤このように、高村光太郎の「道程」は、「六年生を送る会」の中で、五年生が暗しうする詩にぴったります。ぜひ、みんなが高村光太郎の「道程」を暗しうしましよう。

②

③

④